



三次中央会報

ロータリークラブ

事務所/広島県三次市十日市東1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mrcr.server-shared.com

例会場/広島県三次市十日市南1-10-1
三次グランドホテル

例会日/月曜日 12:30~13:30

会長/石田光雄
幹事/大井睦子

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 三次市長講演
- 次回例会日時 2021年4月26日(月)
- 次回プログラム 地区研修・協議会報告

■第1319回例会記録

- 日時.....2021年4月12日(月)12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「奉仕の理想」.....全員

●2020~21年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは世界の扉を開く

●2020~2021年度 三次中央RCスローガン
出会うの扉を開き、新しい仲間と
ロータリーをとことん楽しもう

■開会挨拶.....石田会長

2月は「平和と紛争予防・紛争解決」3月は「水と衛生」月間でした

皆さん こんにちは。春らしい暖かい日差しを感じる今日この頃になりました。お変わりございませんか？

しかし、朝晩の寒暖の差が激しい日々が続きます、体調には十分お気をつけ下さい。

ロータリーの月間テーマ、2月は「平和と紛争予防・紛争解決」でした。紛争と言え、世界中で起こりうり、国家間・国内紛争はもちろんのこと、時には夫婦間でもいたるところで起こります。この問題には政治と宗教が絡むのであまり触れませんが、常に被害者となり犠牲者になるのは国民です。

3月の月間テーマは「水と衛生月間」です。我々は子どものころから水と安全は、ただで手にすることが出来ると思っています。日本全国の上水道普及率は、1950年で26%、2019年で98%となり、テレビ番組のこんなところにポツと一軒家以外は、ほとんどすべてで安くて安全な水が飲めるようにインフラが整備されています。

しかし、ガバナー月信3月号・大之木パストガバナーのお話によると、世界中では12億人が安全な水を手に入らず、24億人がトイレ等の衛生設備を持っておらず、毎年180万人の子ども達が不衛生な水が原因で命を落としているというのが、現状だそうです。

ちなみに上水道をそのまま飲む国は世界で15か国しかないそうです。

下水道はどうかと言え、もともと西洋ではコレラ等の伝染病を蔓延させない為に普及が早かったそうですが、日本は農作物の肥料として糞尿を使っていた為に普及が遅れ、現在、全国平均79% 広島県75% 東京99% 徳島18%と地域差があるようです。

ユーチューブで見る限り、インドでは牛は神の使いであり神聖な動物です。街中に牛が溢れており糞尿垂れ流しで放置しています。また何年前、高橋年度の時中国フフホト市にストップ the 黄砂の為訪れた時、農村では穴を掘って板を渡して用を足しあとは埋め、また横に穴を掘るというトイレでした。世界各地で水と衛生に対して安全への進捗度は様々ですが、まずは安全な水の確保ではないかと思えます。井戸でも浄水器でもいいです、そういう活動に参画できる機会があれば、参加・出宝し180万人のうち一人でも多くの子ども達の笑顔を見続けことのできる奉仕活動をいたしましょう。



■ロータリー財団表彰.....

- ベネファクター 石田会長
- ポールハリスフェロー 井上澄子会員



■幹事報告.....大井幹事

- ロータリー友誌4月号を配布しています
- ガバナー月信4月号を配布しています
- 次年度委員会組織図を配布しています
- 安藤会員からふれあい通信が配布されています
- 辻村ジュサプロー令和3年企画展開催案内を回覧しています
- 地区大会に参加される方は登録費3,000円の納入をお願いします
- 4月26日、夜間例会の予定でしたが、昼例会に変更です

■出席報告.....野村委員長

- 第1317回 12月21日

会員数	40名	Make-up	0名
欠席	7名	出席合計	33名
欠席者のうち欠席者数	1名	出席率	84.62%

- 第1319回 本日の出席は40名中33名です。

■次年度会長.....栗本会員

次年度委員会組織図を配布させていただきました。よろしくお願いします。

■SAA.....中島 SAA

- 今年、傘寿の箕田会員、おめでとうございます。



- 会員誕生日...富野井君
(先週でした。申し訳ありません)
- 会員誕生日...武口君、中西君、中島諭君、栗本君



- 会員ニコニコBOXご出宝

- 栗本君 4/10誕生日でした。(大口)
- 武口君 誕生日のお祝いありがとうございました。また、妻の誕生日のお祝いもありがとうございました。(大口)
- 中西君 誕生日ありがとうございます。(大口)
- 中島諭君 私の誕生日、妻の誕生日です。(大口)
- 箕田君 プレゼント、ありがとうございました。卓話よろしくをお願いします。(大口)
- 石田君 ゴルフ松山さん、オーガスタ優勝おめでとう。
- 竹野君 本日卓話します。
- 和田君 年女卓話させていただきます。

ニコニコBOX本日出宝額 33,000円

次回例会4/26は昼例会です。
12時30分からですので、お間違いないようお願いいたします。

今日はプログラム委員会担当です。先週は欠席しご迷惑をおかけしました。まず、傘寿の私から卓話をさせていただきます。続いて、年男の竹野会員、年女の和田会員です。

箕田英紀プログラム委員長

年祝い・年男年女卓話

箕田 英紀

Hideki Minoda

1941年12月2日
傘寿



竹野 日出夫

Hideo Takeno

1937年11月21日
丑年



今年は、ツバメの飛来が3月17日で、一昨年より3日早く、昨年より1日早くなりました。桜の花も、入学式を満開で迎えていたのが、今年は卒業式で門出を祝うように咲いていました。筍も昨年より2週間早く顔を覗かせています。

このように我が家の周りで地球温暖化が、どんどん進んでいるのが実感できます。

「SDGsイシューズ」は、2015年国連で採択された「持続可能な社会を作るための17の目標」です。社会の問題を解決し、より良い未来を迎えるために、2030年に向けて世界が合意しました。

皆が力を合わせて、地球上の様々な命の繋がりを、その恵を大切に、誰もが豊かさを感じられる平和な世界を作ろうという、ビジョンです。

私が所属している、三次市公衆衛生推進協議会では、「SDGs」実現のために、環境づくりの推進、健康づくりの推進、脱温暖化の推進、防災・減災の推進に取り組んでいます。会員の皆様も、関心を持っていただき、ゴミの減量化・ポイ捨て防止、食品ロス防止など、できることから少しでも取り組んでください。私は、80歳への挑戦として、公衆衛生活動の取り組みを目標にしています。

次に、農業機械の大型化により大型特殊免許が必要になり、過日無事免許証の交付を受ける事ができました。無事故無違反継続60年達成目標に、あと10か月細心の注意を払って運転し、免許返納時は真白い免許証を返納する事です。

3月のあたま、幹事さんからTELをもらい、例会が4月から始まるので、年男の卓話をお願いしますということでした。長生きをすれば、何度も回って来、何を話してみればいいのかと思ったのですが、きょうは中央ロータリークラブが誕生した時の事を思い出して話して見たいと思います。

1990年、31年前、我々のクラブは産声を上げました。スポンサークラブは、三次ロータリークラブです。三次クラブさんはその時既に35年過ぎて素晴らしいクラブでした。私たちは迷惑をかけないように、追いつけるよう勉強しました。多い時は例会を含め週2-3回集まりました。当事25名という会員で会が発足しました。とにかく親睦、親睦なくしてロータリークラブの発展はありません。当時は一枚岩、一致団結というクラブでした。

三次ロータリーから水本さんが中央に移籍して来られました。普段は優しいお方でしたが、ロータリーのことになると厳しい方でした。手を取るように指導してくださいました。10年はあっという間に過ぎました。当時は楽しかった。25名で生まれ、自負と気概がありました。今は30年過ぎ、30年過ぎるとちょっと何かに付け講釈になったりします。できた当時は一生懸命やろう!と楽しかった。30年経つと、まあ行かなきゃいけない、という気持ちのほうが強くなりました。年寄りの愚痴と思って聞いてください。

皆さんに聞いてみます。楽しいと思われませんか? 楽しいから行こう!と思われませんか? 私は、例会は楽しくなければいけないと思います。以前に比べ、

親睦が少なくなったと思います。皆さんと触れ合うことが少なく、あの頃がどこに行ったのかと思います。もう一度昔を思い出して、意義のある楽しいクラブにしていって欲しいと思います。

老兵は語らず、老兵は去りゆくのみです。

和田ひとみ

Hitomi Wada

1949年12月19日
還暦



6回目の年女です。

ロータリークラブに入れて頂いて、今日が3回目の年女卓話になります。

48歳の時は父から小学生のときもらった作州牛の民芸品のことを話した記憶があります。何事も長続きせず努力をしない私に、この牛のように真面目に生きていきなさい>と言われ渡された竹でできた首振りの黒い牛の民芸品です。2度目の還暦卓話の時のことはよく憶えていません。

さて、2年前に古希のお祝いをして戴き、これから始まる70代の未知との遭遇を楽しみにしていると申しました。息子から、70歳のお祝いをしようと声をかけられましたので、「いやいや、お祝いはいらなからこれからは私が行きたいところ、したいことは

全部文句を言わないで許可して欲しい」と言いました。かねてからの憧れであった<しまなみ海道自転車旅>を実行することに決め、去年2月のスタートに向け日々自転車の稽古を始めました。もともと自転車に乗るのは下手ですから上手くはなりません。あまりに下手で、買う予定だった電動自転車を諦め、レンタル自転車を尾道で借りることとし、着々計画を練っていましたが…うん?コロナ!!ニュースも最初は他山の石の如くだったのですがやがて、他所ごとではなくなり、こりあ行かれん!挫折!以来今日まで実行できないままです。いつになったら、わたしの願いが叶えられるのでしょうか。その頃は、もう無理な体力になっているのではないかと危惧しています。

さて、みなさん、60年前の今日、4月12日に世界中を駆け巡ったBigな出来事をご存知ですか?

その時私は三次小学校6年生でした。ソビエトの軍人ガガーリンが人類として初めて宇宙を飛んだ日なのです。<地球は青かった>あの有名な言葉を記憶している方もいらっしゃると思います。なぜかあの日のことを鮮明に憶えています。授業中に先生から聞いた時、思わず窓の外の空を見上げました。テレビも新聞もモノクロの時代です。地球が青いと言ってその青さをテレビでも新聞でも確認したわけではありません。ただその<青い>という色が鮮明に浮かんだことは忘れられません。

この青い奇跡の惑星地球がいつまでも幸せにこの宇宙に存在するように、小さなことの積み重ねを大切に優しい心で生きていきたいと思っています。

■点鐘

石田会長

